

三小だより

新潟市立新津第三小学校

NO. 2

令和6年6月6日(木)

教育ビジョンの意図

校長

右上図は、今年度の当校の教育ビジョンです。「やさしく かしく たくましく」の教育目標は変わりません。そのために育てたい力が〈つながる力〉と〈かながえる力〉です。

これまで、〈つながる力〉は人間関係づくりだから集団場面で、〈かながえる力〉は思考力だから授業場面で、分けてと考えがちでした。しかし、子どもは学校では常に集団の中にいます。

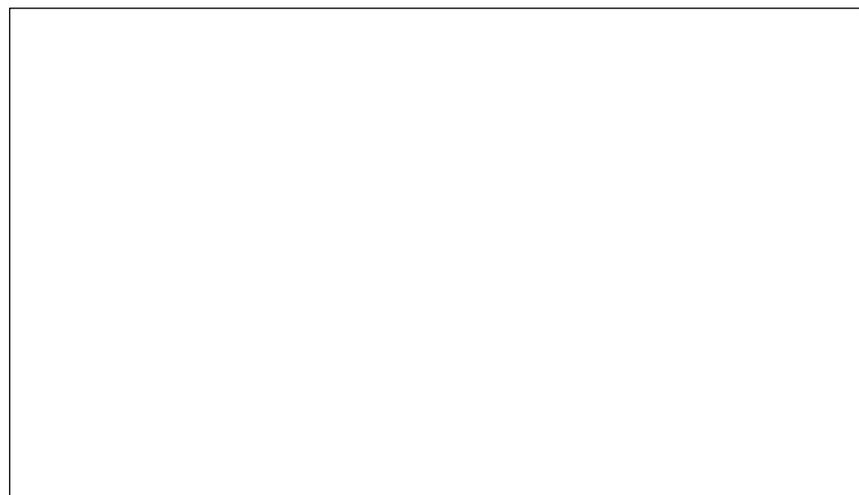
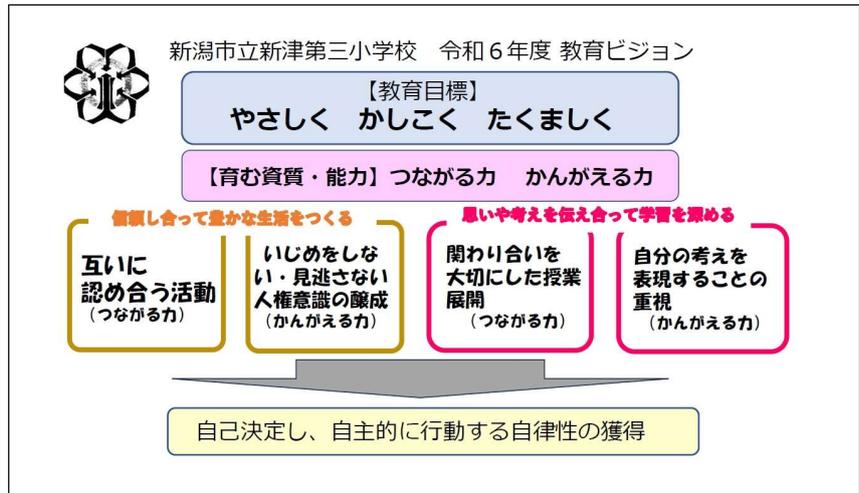
そこで私たちは、右下図のようなイメージを描きました。集団づくりも授業づくりも一体化して進めなければならないと考えたのです。

常に集団の中で〈つながる力〉〈かながえる力〉の両方を育てることが、一人一人に安心感を与える集団づくりにつながります。そして安心して学べる集団こそが、一人一人の学力形成につながるのです。

学校の授業は、学習が得意な子だけを相手にして進めてはいけません。誰もが安心して人とかわり、人に頼り、自分をオープンにできる授業集団であることが〈みんなのための学校〉になります。そのためには常に相手の立場に立って考えることが大事です。〈かながえる力〉が〈つながる力〉を支え、〈つながる力〉が〈かながえる力〉を支えます。授業以外にも例えば「にじいろタイム」などでも〈つながる力〉〈かながえる力〉の育成を図ります。この考え方をベースに上のビジョンがまとまりました。

これから私たちが目指す子どもは、『先生の教える子ども』ではありません。自分たちで課題やゴールを設定し、課題解決の方法を考え、到達度に満足できるか否かも自分で評価する子どもです。それが将来の自律性につながると考えています。

もちろん発達段階もあります。この理想に到達するためには、まずは私たち教職員が感覚を磨き、柔軟にアイデアを出し合い、勇気を出して試行錯誤することが必要です。順調なことばかりではないと思いますが、どうぞよろしくお願いいたします。



「温かい応援ありがとうございました」

体育主任

今年度は久しぶりに団体競技が復活し、名称も「運動会」に戻ることとなりました。子どもたちは、初めて挑戦する競技がある中で一生懸命に取り組み、体を動かすことができました。

運動会を振り返ると、全校が一致団結して応援していた姿が思い浮かびます。応援団長を中心として本番まで何度も練習を重ね、全校を引っ張ってきました。まさに全校の代表でした。また、他学年が競技をしているときに応援する子どもの姿がたくさんあり、三小の良さが見られた瞬間だったなと思います。

日差しが強く体力的に大変だったと思いますが、子どもたちが力を出し切った素晴らしい「運動会」となりました。保護者の皆様、温かい応援ありがとうございました。

各学年の感想

<p>がんばったうんどうかい 1ねん</p> <p>わたしは、50メートルそうをがんばりました。ならんでいるときは、1いになれるかなとおもって、きんちょうしました。むちゅうになって、まっすぐまえをむいてはしりました。とちゅうで、おとうさんが「がんばれ。」とってくれたので、うれしかったです。ゴールしたとき、「3いです。」といわれました。すこし、くやしかったです。2ねんせいでは、がんばって1いをとりたいです。</p>	<p>ぜん力でがんばったうんどうかい 2年</p> <p>わたしのうんどうかいのめあては、「ぜん力ではしる。」「玉入れをがんばる。」「おうえんをいっしょうけんめいする。」でした。玉入れでは玉がかごに入るようにねらってなげました。チェッコリダンスは楽しくおどれてよかったです。玉入れは白がかってうれしかったです。ことしのうんどうかいでは赤にまけてくやしかったけど、ぜんりよくでがんばることができたからうれしかったです。らいねんはがんばってかちたいです。</p>
<p>楽しかった大玉おくり 3年</p> <p>今年、はじめて大玉おくりをしました。3・4年生できょう力して、一生けん命、大玉を送りました。自分のところに来るまで、スムーズに転がってきた大玉を、そのままのいきおいで次の人にパスしようとがんばりました。とちゅうで大玉が止まったりするときもあって、とてもドキドキしました。</p> <p>赤組は、2回とも負けてしまってたけれど、それよりも楽しかったという気持ちのほうで勝ちました。みんなでいっしょにがんばったので、思い出になりました。</p>	

	<p>思い出にのこった運動会</p> <p>5月18日は、三小の運動会でした。ぼくたち4年生は80m走と、3年生と合同でする大玉送りの二つのきょうぎがありました。</p> <p>まず、80m走は練習とちがい、本番は家の人も見ていて、走る前まではとてもきんちょうしていました。けれど、走り始めたら少しずつきんちょうがほぐれてきて、ゴールした時は楽しい気持ちになっていました。友だちのおうえんもたくさんしました。</p> <p>次に、大玉送りを行いました。い動の時も集中して、きょうぎも練習通りに動くことができました。大玉送りは、白組が勝ちました。赤組だったぼくは、くやしかったけれど、楽しくできたのでよかったです。</p> <p>運動会のけっかは、赤組が勝ちました。ぼくのとてもいい思い出になりました。また、来年もがんばりたいです。</p>
<p>楽しかった運動会</p> <p style="text-align: right;">5年</p> <p>今年、学校の運動会で初めてつな引きをやることになりました。リレーがなくなって残念に思っていたのですが、今までやったことのなかったつな引きは想像以上におもしろかったです。</p> <p>6年生と5年生の団体競技だったので、つな引きリーダーが作戦を立ててくれるなどして、すごく頑張っていました。そのおかげで、白組も紅組も一致団結して戦う運動会にできたと思います。</p> <p>来年は、小学校生活最後の運動会になるので、来年も頑張りたいと思います。</p>	<p>心をつなげて五色綱引き</p> <p style="text-align: right;">6年</p> <p>運動会の中で「五色綱引き」が一番心に残っています。練習では白組は一度も勝てなくて、綱引きリーダーを中心にみんなで作戦を立て直し挑んだからです。</p> <p>前日まで真剣に取り組み考えた作戦は、スタートダッシュや周りを見て判断する、赤組に気合で負けないなど、ひとりひとりが自分を『担任の先生』だと思い込み勝負を挑むというものでした。</p> <p>作戦通りにできたのでなんと本番は同点になりました。勝てませんでしたが、みんなで心をつなげて頑張れたことがうれしかったです。</p>